



隊友会市川支部だより

Vol41 平成28年11月号



発行 隊友会市川支部

編集 支部長 永井 博

「しらせ」南極へ！



11月11日（金）、砕氷艦「しらせ」が第58次南極地域観測協力のため南極基地へ向け、出港しました。

千葉県護国神社「秋の例祭」の奉仕

10月8日（土）相田会員が清掃奉仕を、10月10日（月）永井会員が車両統制の奉仕に参加しました。

清掃奉仕に参加した相田会員の所見を紹介します。
天気予報が雨模様とあり、多くの会員皆さんは 早めに出動、小生が到着した9時にはほとんどの清掃が終了しておりました。それでもちょくちょくと特攻記念碑の拭い、落ち葉の集積などを行いました。小雨が降り始めた10時30分、予定より1時間早く 終了解散となりました。

特記すべきは、最近奉仕の仲間が増え、今回は開始以来最大の46名だったそうです。郷友連盟婦人部の10名の皆さんが参加してくれ清掃活動に加え、大いに士気を鼓舞していただきました。（相田会員より）



（特攻記念碑での相田会員）



（目立つ格好で参加の永井）

自衛隊観閲式（陸自：朝霞）

自衛隊記念日観閲式総合予行が10月16日（日）、本番が10月23日（日）に行なわれ、会員並びに地域協力者など数名の方に観覧していただきました。



観閲官に対し栄誉礼

市川市戦没者追悼式に参列

10月19日、弘田会員と永井会員が、市川市戦没者追悼式に参加しました。国歌斉唱、黙とう、大久保市長式辞、（市川市長）、市川市議会議長、千葉県知事代理、千葉県遺族会会長による追悼のことは、献詠に続き献花を行いました。
先日の護国神社例祭でも感じましたが、戦後71年、ご遺族も高齢となり、参加される方々も少なくなっています。
式典終了後、二人で支部懇親会を行い、語りあいました。
来年は、市川支部から生花を捧げたいと思っています。



下総航空基地開設57周年記念日

平成28年10月29日（土）、海上自衛隊下総航空基地開設57周年記念行事が開催されました。今年も太田会員が支部代表として式典に参加しました。所見を紹介します。

式典は好天に恵まれたものの、一昨日、三笠宮様が薨去されたことに配慮されてか、行事はP-3C3機の編隊飛行が実施されたのみで、例年に比してきわめて控えめであり、また来賓の挨拶も一様に弔意を表したものであったことが印象的でした。（太田会員より。）



相田会員、瑞宝中綬章を受賞！

この度はおめでとうございます。

（相田会員より）

早速のお祝いいただきありがとうございます。皆様のおかげと感謝しております。今後とも微力ながら応援団の一員として貢献したく、引き続きよろしく願いいたします。



千葉県殉職隊員慰霊祭

10月30日(日)、平成28年度自衛隊殉職隊員千葉県追悼式が陸上自衛隊下志津駐屯地において行われ、隊友会市川支部長として献花してきました。千葉県偕行会会長でもある上甲会員も参加されていました。

追悼式の後、ご遺族様との会食があり、艦艇乗船中に25歳で殉職されたご遺族のお話を伺い、目頭が熱くなりました。

同席していた海自下総基地の前任伍長(写真下右)から、陸空は前任曹長と呼称しているのに、海自はなぜ前任伍長なのかなど、いろいろ教示いただきました。(永井)



市川市市民まつり

11月3日(祝)、大洲防災公園において第41回市川市市民まつりが行われました。

200ブース以上の趣向を凝らした模擬店などが盛りだくさんある中、公益社団法人の市川青色申告会と市川市シルバー人材センターがブースを開設していました。隊友会市川支部として防衛省・自衛隊の活動状況などの紹介と隊員募集を広報するブースを出せないか、検討したいと思います。

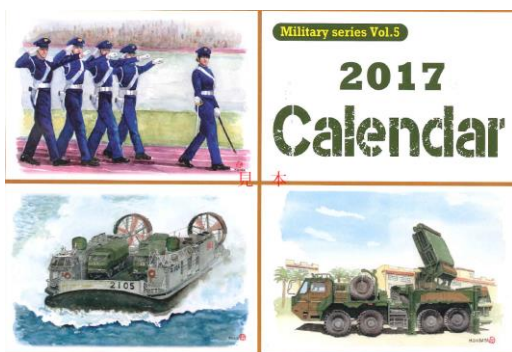
また、**東京外郭環状道路**に関するブースで、工事の進捗状況や市川市内のICとJCTを確認しました。ICが3つでき、常盤、東北、関越へのアクセスが楽になります。



水彩画「ミリタリー・カレンダー」

隊友会員(柴田幹雄氏)作成のカレンダーをご案内します。

一部800円(送料等別)です。購入ご希望の方は、氏名、住所、連絡電話番号を記入の上、メール又はFAXで「日本安全保障戦略センター」宛にお申し込み下さい。



Mail: ssrc@goyuren.jp

FAX: 03-3353-2341

駆けつけ警護発動！

南スーダンに派遣する国連平和維持活動(PKO)派遣部隊が第11次隊[中核は第9師団(青森)]に、安全保障関連法に基づく「駆けつけ警護」任務が付与された。「宿営地の共同防護」の任務も可能になる。駆けつけ警護は、国連や民間活動団体(NGO)の職員らが武装集団などに襲われた際、救援に向かう任務である。従来は、正当防衛・緊急避難でしか武器が使用できないという過剰な法律上の制約から、実施できなかったが、人道上の最低限の国際的責務さえ果たせない不正常な状況がようやく是正されることとなった。



93年4月から半年間、施設大隊の大隊長としてカンボジアに赴任した石下氏は「やっと『あるべき姿』になった。」と語る。(11/16 読売新聞朝刊より。)

派遣部隊が無事、任務を達成されることを祈念します。

今後の行事・講演等の予定

- ・11月26日(土) 松戸駐屯地創設記念日
支部長代表参加者を募りましたが不在のため今年度は、欠席といたしました。
- ・12月1日(木) 平和・安全保障研究所主催の防衛セミナー

RIPS 第16回秋季公開セミナー2016

中国の外交・安保政策をどう評価するか

特別企画 米・英ジャーナリストを交えて

—東アジアにおける安全保障環境の展望と日本の役割—

日時 2016年12月1日(木) 14:00~17:00 (受付13時から) 参加費 無料

プログラム 14:00 基調講演 「中国の外交・安保政策をどう評価するか」 田中 明彦 氏 [東京大学東洋文化研究所教授、前JICA理事長]

パネルディスカッション

パネリスト	米英・英ジャーナリスト [3名予定] (要申込あり)
	加藤 洋一 氏 [元朝日新聞編集委員、日本再建イニシアティブ研究主任]
	津上 俊哉 氏 [津上工作室代表]
	村井 友秀 氏 [東京国際大学教授]
司会	西原 正 氏 [一般財団法人 平和・安全保障研究所理事長]

質疑応答

17:00 懇親会 (虎ノ門ヒルズ5FホールA)

- ・12月5日(月) 14時~16時 グランドヒル市ヶ谷
『大東亜戦争は「無謀な戦争」だったのか』
史実を世界に発信する会 代表代行 茂木弘道氏
- ・12月10日(土) 14時~16時 乃木神社尚武館道場
中央乃木会主催の防衛セミナー「日本の防衛を考える」
偕行社理事長・元陸幕長 富澤暉氏
- ・1月16日(月) 16時~17時 グランドヒル市ヶ谷
東京都隊友会主催「防衛講演会」岡部陸幕長

★細部内容提供希望の方は、支部長までご連絡下さい。

メール登録と支部だよりへの寄稿のお願い！

2ヶ月に1回配布の「支部だより」だけでは十分な情報提供ができませんので、メールアドレスの登録をお願いします。支部長(永井)宛に空メールを送信下さい。また、支部だよりに寄稿下さい。テーマは自由ですが、原稿用紙1枚(400字)程度でお願いします。